

## 平成28年度学校アンケート総括

	児童用	保護者用
コミュニティ(学)	<p>&lt;強み&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>授業中に困ったときや分からないときに友だちに聴くことができる児童が多い。(質問5 A70%, B24%)</li> <li>読書に意欲的に取り組める児童が増えた。(質問8 A39%→52%, ABの割合76%→79%)</li> </ul>	<p>&lt;強み&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学力を高める教育・読書の取組についての評価が高い。(質問1 AB合わせて92%、質問2 AB合わせて92%)</li> </ul>
	<p>&lt;弱み&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>夢や目標が持てない、頑張っていることを肯定的に捉えられない児童がいる。(質問2 Dと答える児童12%, 質問3 CDの割合11%)</li> </ul>	<p>&lt;弱み&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>家庭での様子や保護者自身についてのアンケート結果が低い傾向が見られる。(質問10 CD合わせて21%, 質問13 CD合わせて28%)</li> </ul>
	<p>&lt;改善策&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>キャリア教育の充実を図る。地域の人をゲストティーチャーに迎えた講話、保・幼・中学校とのふれあいの機会、教師による読み聞かせの機会を増やし、児童に地域や社会とのつながりに関心を持たせる。</li> </ul>	<p>&lt;改善策&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>家庭と学校との連携をとりながら、共通理解を図る。</li> <li>保護者に家庭学習について、内容や大切にしていることを発信し続ける。</li> <li>自主学習の取組みについても、今後も継続していく。</li> </ul>
コミュニティ(保体部)	<p>&lt;強み&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>規則正しい生活を意識している。(質問11 A44%→48%に増えた)</li> <li>異学年で遊ぶ姿が見られる。</li> </ul>	<p>&lt;強み&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>家庭での健康や安全に対する配慮の意識が、前年より高まっている。(質問14 ABの割合91%→94%)</li> </ul>
	<p>&lt;弱み&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>不規則な生活をしている児童も見られる。(質問11 CDと回答している児童15%)</li> <li>外遊びをしている子どもとしていない子どもの差が大きい。(質問10 A53%と高いが、AB合わせた数値は4%減)</li> </ul>	<p>&lt;弱み&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学校での健康や安全に対する指導の評価が、下がっている。(質問3 ABの割合91%→87%)</li> </ul>
	<p>&lt;改善策&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>運動の日常化をはかる取り組みを引き続き実施し、外遊びの機会を増やす。</li> <li>規則正しい生活を送れるよう、保健の授業等で啓発していく。</li> </ul>	<p>&lt;改善策&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自ら考えて行動できる力を育むために、あらゆることを想定した安全指導を行う。</li> <li>地域と連携した防災学習の実施</li> <li>各学級での健康や安全への指導に力を入れていく。</li> </ul>
コミュニティ(学生)	<p>&lt;強み&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>いじめはいけないと感じ、友だちの嫌がることをしないで仲良く過ごすことができる児童が多い。(質問14 ABの割合100%、質問15 ABの割合98%)</li> <li>あいさつを進んでできる児童が少しずつ増えてきている。(質問9 AB合わせて94%、昨年度より3%増)</li> </ul>	<p>&lt;強み&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学校に喜んで通い、楽しく生活できている児童が多い。(質問8 ABの割合97%)</li> <li>あいさつができる児童が少しずつだが増えてきている。(質問9 昨年度よりABの割合が5%増加。しかし、ABの割合は77%と低い。)</li> </ul>
	<p>&lt;弱み&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自尊心が低い児童が少数ではあるが、いる。(質問13 Dと回答する児童13%)</li> </ul>	<p>&lt;弱み&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>いじめや差別のない教育に取り組んでいると回答する割合が低い。(質問4 ABの割合79%と低い。)</li> </ul>
	<p>&lt;改善策&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自尊心を高めるために、学校生活全体を通して子どもが認められる場を増やしていく。(学び合い・道徳・行事等の活用)</li> <li>教育相談やスクールカウンセラーの活用を継続的に行っていく。</li> </ul>	<p>&lt;改善策&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>日頃から学校の様子を保護者に伝え、保護者との信頼関係づくりに努め、連携して指導に当たっていく。</li> <li>あいさつについては習慣化できるように継続的に指導していく。</li> </ul>
コミュニティ(地域)		<p>&lt;強み&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「通信やHPなどで学校での様子を伝えている」「保護者・地域とともに学校を推進している」と感じている保護者が多い。(質問6 ABの割合92%、質問7 ABの割合91%)</li> </ul>
		<p>&lt;弱み&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学校公開や学校行事に積極的に参加していると感じている割合が89%である。</li> </ul>
		<p>&lt;改善策&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>授業参観の日数を検討する。</li> <li>開かれた学校づくりに努め、学校の垣根を低くし、地域・保護者の声が聴けるよう工夫する。</li> </ul>